

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウェル		
○保護者評価実施期間	2026年1月22日		～ 2026年2月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2026年1月22日		～ 2026年2月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月26日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	それぞれが専門性を持って子どもに多面的に関わることができる。	研修に積極的に参加して新しい知識を得ている。	それぞれが参加した研修をみんなで共有する時間を確保する。
2	常に子どもの状況を報告し、誰もが状況把握できている。	発信者が意識して全員へ報告を行っている。	それぞれの力量が淹ため状況伝達できているが、スタッフの人数が増える際には伝達する時間を確保し抜けのないようにしていく必要がある。
3	児童・生徒の様子を複数人の目で見ることができ、困った時にはすぐに助け合える。	困ったことだけでなく、良かったことも共有する。	研修に参加するなどをし、情報共有をしていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの増員が必要。	採用に繋がっていない。	大学や求人サイトへの告知を行い広く知ってもらうようにしている。
2	スタッフが休みと取った時の情報共有の仕方。	即時の情報共有が多い。	ボードへの書き込みなどを利用する。
3	事務作業が滞りやすい。	人員の増加。	知人等へも声をかける。

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウェル			
○保護者評価実施期間	2026年1月22日		～	2026年2月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	2026年1月22日		～	2026年2月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月26日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	常に情報交換ができる環境である。	些細なことでも共有するようにしている。	情報共有は意識を持って行う。
2	児童・生徒の様子を複数人の目で見ることができ、困った時にはすぐに助け合える。	困ったことだけでなく、良かったことも共有する。	研修に参加するなどをし、情報共有をしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後等デイサービスの利用者と距離が近すぎることもある。	対応方法の共有や利用者人数の想定をして空間の調整が必要。	部屋を分けて刺激を減らすなどの工夫。
2	契約に繋がらない。	送迎がない。	人員配置的に送迎は難しいため、事業所の強みを発信する。実績を作っていく。
3			